

イミフィンジ®の  
治療を受けている  
患者さんへ

イミフィンジ®投与によって、以下のような副作用が報告されています。  
気になる症状があれば、次の受診日を待つことなくただちに主治医に  
連絡してください。

肺機能障害(間質性肺炎患)	•咳 •息切れ •呼吸がしにくい •胸の痛み •発熱
胃腸障害 (大腸炎、重度の下痢、消化管穿孔)	•下痢 •排便回数の増加 •便の異常(黒い、便に粘液や血液が混じるなど) •激しい腹痛 •吐き気、嘔吐
内分泌障害 (甲状腺、副腎、下垂体の機能障害)	•冷えを感じる •体がだるい •気分や行動の変化(興奮、忘れやすいなど) •体重の増加/減少 •便秘 •声の変化 •食欲の増加 •めまい、意識がうすれる •吐き気、嘔吐 •腹痛 •抜け毛 •頭痛 •いつもより排尿回数、量が多い •のどの渇き •汗を多くかく(多汗) •胸がドキドキする(動悸、頻脈) •手指のふるえ •息切れ
1型糖尿病	•のどの渇き(水を多く飲む) •いつもより排尿回数、量が多い •疲れやすい •吐き気、嘔吐 •腹痛 •意識がうすれる •低血圧
肝機能障害・肝炎・硬化性胆管炎	•吐き気、嘔吐 •食欲の低下 •腹痛 •皮膚や白目が黄色くなる •尿の色の变化(濃い色) •眠気 •内出血しやすい、血が止まりにくい
腎障害	•血尿 •尿量の変化(尿量が減る・尿が出ない) •食欲の低下 •下肢のむくみ
筋炎・横紋筋融解症	•筋力の低下 •体がだるい •痛み
重症筋無力症	•まぶたがたれ下がる •物が見えにくい •食べ物が入り込まない •飲み込めない •うまく発音できない •頭が持ち上がらない •筋力の低下 •呼吸が苦しい
心筋炎	•動作時の息切れ •疲れやすい •動悸 •胸痛
免疫性血小板減少性紫斑病	•鼻血 •点状や斑状の皮下出血(青あざができる) •歯ぐきの出血 •出血が止まりにくい •血尿 •月経過多
脳炎	•発熱、寒気 •頭痛 •嘔吐 •記憶障害 •行動や言動の異常 •けいれん •意識障害
膵炎	•上腹部の急な痛み、圧痛 •吐き気、嘔吐 •背中への痛み •皮膚や白目が黄色くなる
重度の皮膚障害	•高熱(38℃以上) •体がだるい •皮膚の広い範囲の赤み、腫れ •水ぶくれ •くちびる、陰部のただれ •目の充血
神経障害(ギラン・バレー症候群を含む)	•手や足がしびれる、感覚がにぶくなる •筋力の低下 •呼吸が苦しい •顔の筋肉がまひする •食べ物が入り込まない
薬剤の注入に伴う反応	•皮膚が赤くなる、かゆみ、発疹 •寒気、ふるえ •息切れ •めまい •意識がうすれる •発熱 •背中や首の痛み •顔がはれる
赤芽球病、溶血性貧血 (リムバーザ®併用時)	•体がだるい •めまい •頭痛 •耳鳴り •動悸 •息切れ •顔面蒼白 •皮膚や白目が黄色くなる •尿の色の变化(濃い色、赤ワインのような色)

下記のような症状があらわれた場合には、次の受診日を待つことなくただちに主治医または看護師に連絡してください。

## 呼吸器系の変化



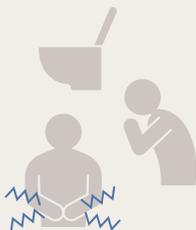
- 息切れ
- 新規または悪化する咳

## 皮膚の変化



- 発疹
- かゆみ
- 皮膚や白目が黄色くなる
- 青あざ
- 皮膚の赤み、腫れ
- 水ぶくれ
- ただれ

## 胃腸系の変化



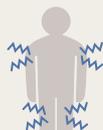
- 1日に1～4回の排便回数の増加
- 便の色・状態の変化  
(黒い、便に粘液や血液が混じるなど)
- 食事ができないような吐き気
- 嘔吐
- 腹痛

## 精神神経系の変化



- めまい、意識がうすれる
- 記憶障害
- 行動や言動の異常
- けいれん

## 筋肉の変化



- 筋力の低下
- 体がだるい
- 痛み
- まぶたがたれ下がる

## 一般的症状の変化



- 頭痛
- 発熱、寒気
- 眠っても疲れが残る
- 冷えを感じる
- 血尿、尿の色の変化  
(黒色、紅茶色、濃い色、赤ワインのような色)
- 食べ物を飲み込めない
- 鼻血
- 歯ぐきの出血
- 背中痛み
- 手や足がしびれる
- 感覚がにぶくなる
- 耳鳴り
- 動悸
- 顔面蒼白

### 特に注意が必要な副作用

ここに記載されていなくても、普段とは異なる症状があらわれた場合は、次の受診日を待つことなくただちに主治医または看護師に連絡してください。

医療機関名		主治医名	
電話番号		緊急連絡先	